

【 記入例（被扶養者を増やす場合） 】

<注意事項> ※記入(入力)前にご確認ください

- ・本届出書の「正」に入力すると、「副」に反映されます。ただし、性別等○で囲むものは反映されません。
- ・年月日はすべて和暦6桁で記入してください。
- ・**正・副 共に提出が必要です。** 提出先は**事業主(退職後の任意継続の方は健保)**です。
- ・扶養理由書及び添付書類も一緒にご提出ください。(添付書類は健保組合のホームページや扶養理由書及び記入例を参照)
- ・配偶者を申請する場合は、「国民年金第3号被保険者届」と配偶者の年金手帳コピーも添付してください。(任意継続の方を除く)

正

※本 入社・定年再雇用・任意継続で資格取得時()を経由して提出してください。(任継者は健保へ直接提出願いまに提出する場合は記入不要

保険証に記載の資格取得年月日を記入
 入社の際の申請の場合...入社日を記入
 定年再雇用の際の場合...再雇用日を記入
 任意継続の際の場合...退職日の翌日を記入

健康保険被保険者証	被保険者の氏名	生年月日	性別	資格取得年月日	標準報酬月額	備考
記号 36	番号 1111 ファイナンス 太郎	昭平令 620411	男 女	昭平令 210401	千円 入力不要	
被保険者の住所	被保険者の住所					
郵便番号 XXX-XXXX	愛知県名古屋市中区丸の内〇-〇-〇					△△支店 TEL (052-X

被保険者が実際に住んでいる住所を記入
 (単身赴任の場合は赴任先)

職業は、
 専業主婦、パート、年金受給者、
 小学生、中学生 等
 (パートで年金収入もある場合は
 「パート・年金受給者」と記入
 学生でアルバイト収入もある場合は
 「学生・アルバイト」と記入)

以下の欄は増減の対象となる方につ
 子の場合は、長男、長女等

入社の際の申請の場合...入社日を記入
 定年再雇用の際の場合...再雇用日を記入
 任意継続の際の場合...退職日の翌日を記入

区分	被扶養者の氏名	生年月日	性別	続柄	扶養開始または 扶養しなくなった日	被扶養者の 収入	扶養または 削除の理由	被保険者と同居・別居の別 (別居の場合のみ住所を記入)
増・減	ファイナンス 花子	昭平令 020825	男 女	妻	平成(令和) 010501	パート 900 千円	収入減	同居・別居 別居の場合は住所を記入
増・減								

海外居住者・海外から国内転入した方はどちらかに○ 海外特例要件※に 該当・非該当

収入は、
 今後の年間見込収入
 を記入

扶養する理由 (記入例)
 ・被保険者の入社 → 入社
 ・被扶養者の離職 → 離職
 ・被扶養者の収入減少 → 収入減
 ・婚姻 → 婚姻
 ・出生 → 出生
 ・定年再雇用(継続扶養の申請) → 再雇用
 ・任意継続(継続扶養の申請) → 任意継続

海外居住者及び海外から国内転入した方のみ記入
 記入した場合は、別途「海外特例要件該当・非該当
 届」も提出